


提出 順番	No. 3	平成 27 年 6 月 2 日 午前・ <u>午後</u> 〇 時 30 分受領
----------	----------	---

平成 27 年 6 月 2 日

幕別町議会議長 芳 滝 仁 様

幕別町議会議員 藤谷 謹至 

## 一般質問通告書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
高齢化の進行に伴う交通弱者の効率的な地域公共交通システムの構築	<p>高齢者人口の増加に伴い、「通院や買い物などの日常生活の移動手段が確保できない」という問題が全国各地で顕在化している。今後、さらに高齢化が進むことは明らかであり、高齢者等交通弱者の増加に対応するため将来にわたり移動手段を確保することが自治体に求められている。</p> <p>幕別町においては、地域・交通課題や住民ニーズ等を踏まえ、効率的で持続可能な交通体系の構築と利便性が高いモビリティの確保を目的に、「幕別町生活交通ネットワーク計画」が平成 25 年に策定され、各地域に最適な公共交通についての検討がなされた。現在は、まくバス、さつバスのコミュニティバス、そして古舞線、駒島線の予約型乗合タクシーが運用されており、幕別町地域公共交通システムが構築されつつあると認識している。</p> <p>しかし、忠類地域においてはスクールバスによる移動手段の対応にとどまっているのが現状であり、公共交通空白地域が存在する状況にある。</p> <p>幕別町における高齢者人口の増加を見据えた地域公共交通システムについて、以下の点について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>平成 26 年 10 月 1 日で運行 1 周年を迎えたコミュニティバス及び 2 路線が本格運行された予約型乗合タクシーの利用状況と、効率的で持続可能な交通体系にするために必要な今後の方策について。</li><li>今後さらに増えると思われる高齢者に対応するためには、高齢者福祉サービスにおける外出支援サービスも重要な移動</li></ol>

	<p>手段になってくると考えられる。外出支援サービスの登録者数と地域別利用状況及び今後の方策について。</p> <p>3 幕別町生活交通ネットワーク計画では各地域の最適な公共交通について検討されている。公共交通空白地域である忠類地域における公共交通の今後の方策について。</p>
--	---

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。